

近畿大学工学部 ロボティクス学科 ロボット制御コース カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針） ロボティクス学科では、建学の精神と教育の目的に即して、急速に発展する産業技術に対応できる行動力と創造力を身につけた、未来の産業技術のイノベーションを担う創造性豊かなメカトロニクス技術者の育成を目標とします。幅広い専門知識が中心となる教育カリキュラムを体系的に学び、具体的に明示された評価方法に基づく厳格な成績評価により所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけるべき資質と能力を以下に示します。 DP1. 人間社会及び自然環境の共生共存に対して、豊かな教養と高い倫理観を持ち、技術者としての使命感と責任感を持つこと。 DP2. 機械工学、電気電子工学、情報工学、制御工学などの分野の幅広い専門知識を体系的に学ぶことによって、技術者としての課題発見と問題解決の能力を身につけていること。 DP3. 論理的思考力、プレゼンテーション能力、及びコミュニケーション能力を有すること。			
---	--	--	--

DP セメスター		DP1	DP2	DP3
4年生	後期		[3]卒業研究＊	
	前期			
3年生	後期		[3]ロボットビジョン	[2]英語応用Ⅱ
			[3]アクチュエータ工学	[2]英会話応用Ⅱ
			[3]計測・センサ工学	
			[3]生体工学	
			[3]流れ学	
			[3]卒業研究ゼミナール＊	
	前期		[3]ロボット創成実験＊	
			[3]科学技術英語Ⅱ＊	
			[3]知的財産管理＊	
		[1]インターンシップ研修＊		[1]インターンシップ研修＊
			[3]知能情報工学	
			[3]ビークルシステム学	[2]英語応用Ⅰ
			[3]ロボット工学	[2]英会話応用Ⅰ
			[3]メカトロニクス	
			[3]ロボットインタフェース	
			[3]数値解析	
			[3]ロボット工学実験Ⅱ＊	
			[3]科学技術英語Ⅰ＊	
2年生	後期	[1]物質の科学	[3]ロボット機構学	[2]英語CⅡ
		[1]工学特講	[3]制御工学	[2]英語DⅡ
		[1]職業の理解	[3]デジタル電子回路	[2]英会話基礎Ⅱ
		[1]エンジニアリング・デザイン	[3]基礎数値解析	
		[1]余暇論	[3]機械力学	
			[3]確率統計学	
			[3]ベクトル解析	
			[3]ロボット工学実験Ⅰ＊	
	前期	[1]情報と社会	[3]基礎制御工学	[2]英語CⅠ
		[1]情報と職業	[3]電気回路Ⅱ	[2]英語DⅠ
		[1]グローバルキャリア論	[3]加工工学	[2]英会話基礎Ⅰ
		[1]教養ゼミナール	[3]機械要素設計	
		[1]ことばと文化	[3]材料力学	
		[1]健康と安全	[3]微分方程式	
		[1]経済学	[3]CAD/CAE/CAM実習＊	
		[1]社会行動論	[3]プログラミングⅡ＊	
		[1]工業デザイン		
		[1]工学倫理		
		[1]教養特殊講義B		
		[1]芸術論		
		[1]メンタルヘルス		
1年生	後期	[1]日本国憲法	[3]剛体の力学	[2]英語AⅡ
		[1]東広島学	[3]電気回路Ⅰ	[2]英語BⅡ
		[1]宇宙の科学	[3]基礎材料力学	[2]ドイツ語Ⅱ
		[1]データリテラシー入門	[3]物理学Ⅱ	[2]フランス語Ⅱ
		[1]生涯スポーツⅡ	[3]微分積分学Ⅱ	[2]中国語Ⅱ
		[1]教養特殊講義C	[3]線形代数学Ⅱ	
			[3]ロボット工作基礎Ⅱ＊	
			[3]プログラミングⅠ＊	
				[2]海外語学研修
	前期	[1]哲学	[1]近大ゼミ＊	
		[1]心理学	[3]力学	[2]英語AⅠ
		[1]人権論	[3]微分積分学Ⅰ	[2]英語BⅠ
		[1]政治基礎論	[3]線形代数学Ⅰ	[2]ドイツ語Ⅰ
		[1]日本語の技法	[3]機械標準製図法	[2]フランス語Ⅰ
		[1]人間と文化	[3]コンピュータ科学基礎	[2]中国語Ⅰ
		[1]キャリアデザイン	[3]物理学Ⅰ	
		[1]生活と倫理	[3]ロボット工作基礎Ⅰ＊	
		[1]生涯スポーツⅠ		
		[1]暮らしのなかの起業入門		
		[1]地球の科学		
		[1]情報処理基礎		
		[1]図学		
		[1]スポーツ概論		
		[1]生命の科学		
		[1]教養特殊講義A		

[1]総合科目 [2]外国語科目 [3]専門科目 必修科目（太字下線） 選択科目（細字）
＊複数のディプロマポリシーに強く関連する科目

近畿大学工学部 特修プログラム カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）
工学部では、建学の精神と教育の目的に即して、人間性、専門性、国際性を備えた技術者・研究者の育成を最終目標としています。具体的に明示された評価方法に基づき厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質を、以下に示します。

DP1. 総合科目及び専門科目の履修を通じて高い人格と倫理観を培っているとともに、専門分野の知識を基礎として、専門領域を超えて課題解決に取り組む姿勢を身につけていること。
DP2. 技術者・研究者としての専門的能力を生かして、持続可能な社会を目指すための課題を発見・分析・解決する能力を身につけていること。
DP3. 表現力、論理的思考力、コミュニケーション力、さらには幅広い知識を活用して国際的視点に立って行動する能力を身につけていること。

DP セメスター		DP1	DP2	DP3
4年生	後期			
	前期			
3年生	後期		[4]教育行政学	[4]総合的な学習の時間の指導法
			[4]人権教育論	
			[4]生徒指導論（進路指導含む）	
			[4]ピア・ティーチング演習Ⅱ	
			[4]代数学Ⅱ	
			[4]サプライチェーンマネジメント	[4]Media English
				[4]Technical English Ⅱ
				[4]Communication Skill for Global Engineers Ⅱ
	前期	[4]栽培・同実習	[4]データサイエンス特講	
			[4]データサイエンス実習	
		[4]特別支援教育	[4]教育相談	
		[4]起業と経営	[4]ピア・ティーチング演習Ⅰ	[4]Technical English Ⅰ
		[4]情報化社会の人間と組織	[4]キャリアガイダンス	[4]Communication Skill for Global Engineers Ⅰ
		[4]ビジネス・アカウンティング	[4]代数学Ⅰ	
2年生	後期		[4]プログラミング特講	
			[4]プログラミング実習	
			[4]特別活動論	
			[4]教育情報学	
		[4]電気回路・同演習	[4]解析学Ⅱ	[4]TOEIC Ⅱ
	前期		[4]Webデザイン特講	
			[4]Webデザイン実習	
			[4]教育原理	
			[4]教育方法学（情報通信技術の活用を含む）	
			[4]道徳教育論	
		[4]金属加工（実習を含む）		
		[4]工作機械・同実習	[4]木材加工（実習を含む）	[4]TOEIC Ⅰ
		[4]生産性設計と国際競争力	[4]解析学Ⅰ	[4]Intensive English Program
		[4]技術・知識経営＊		
1年生	後期	[4]教育心理学＊		
			[4]幾何学Ⅱ	
	前期	[4]教師論＊		
			[4]幾何学Ⅰ	

情報処理技術特修プログラム

教育学特修プログラム

教職課程特修プログラム

国際経営特修プログラム

[4]はカリキュラムマップに記載のナンバリングの「①科目区分」で「4：特修プログラム」であることを表しています

*複数のディプロマポリシーに強く関連する科目